

居宅介護サービス事業者調査

資料6

質問文			選択肢	備考
R7調査	R4調査			
	○	事業所名 法人の種類	事業所名「 」 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他	H13実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問1	調査票表紙に記載されているサービスについて、職員の実人数をご記入ください。	常勤()人、非常勤(常勤以外)()人、合計()人	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問2-①	令和7年10月1日現在、調査票表紙に記載されているサービスの実利用者数は何人ですか。①表紙記載のサービスの実利用者数	()人	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
	問2-②	②上記のうち川崎市の被保険者実人数	()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問3	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、昨年度の収支の状況はいかがですか。	1. 黒字 2. おおむね収支均衡 3. 赤字 4. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問4	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおよそ何時間程度ですか。 ※複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください。	()時間程度	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、新規のサービス依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。	1. 対応できる体制にない 2. 5件未満なら対応できる 3. 5～10件程度なら対応できる 4. 11件～20件程度なら対応できる 5. 21件以上でも対応できる 6. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問6	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスについて、利用者一人ひとりに対して課題と目標を明確にしたサービス提供計画に基づくサービス提供をできていますか。	1. すべてのケースで実施できている 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問7	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスを提供するにあたり、ケアマネジャーとの連携やケアプランについて、問題と感じられることはありますか。(複数回答)	1. ケアマネジャーとの連絡がとりにくい 2. ケアカンファレンスが不十分 3. 利用者に関するサービス事業者の意見を聞いてほしい 4. ケアプランの課題の分析(アセスメント)が不十分 5. 利用者への訪問・連絡が不十分 6. ケアプラン実施後の評価が不十分 7. ケアプランが利用者の状況に対応していない 8. 利用者の変化やニーズについて対応が遅い 9. 自立支援という視点に立ったケアプランとなっていない 10. 介護保険以外のサービスを含めた総合的なケアプランとなっていない 11. その他 12. 特にない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文		選択肢	備考
	問8	貴事業所が提供している調査票表紙に記載されているサービスにおいて、利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つ以内に○をしてください。 1. 個別のサービス計画に関すること 2. サービスの質や内容に関すること 3. 職員の資質等に関すること 4. 認定調査や要介護認定結果に関すること 5. サービス利用等の手続きに関すること 6. 制度やサービスの説明に関すること 7. 利用料や保険料負担に関すること 8. 介護保険制度そのものに関すること 9. 苦情については把握していない 10. その他() 11. 苦情はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 質問文及び選択肢 変更	問9-1	貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員(①訪問介護員②介護職員)について、<u>令和7年10月1日現在の在籍者数</u>、1年間(令和7年10月1日から令和7年9月30日まで)の採用者数及び離職者数をお答えください。 また、離職者については、1年間の離職者数を勤続年数別にお答えください。 【<u>在籍者数</u>、採用者数、離職者数、勤続年数別離職者数(1年未満、1年以上3年未満、3年以上)をそれぞれ回答する設問】 ①訪問介護員(計)()人 1. 正規職員 ()人 2. 非正規職員 ()人 ・常勤労働者 ()人 ・短時間労働者()人 3. 派遣職員 ()人 ※在籍者数のみ ②介護職員(計)()人 1. 正規職員 ()人 2. 非正規職員 ()人 ・常勤労働者 ()人 ・短時間労働者()人 3. 派遣職員 ()人 ※在籍者数のみ	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 質問文及び選択肢 変更	問9-2	貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員(③サービス提供責任者④生活相談員⑤看護職員⑥PT・OT・ST等⑦介護支援専門員)について、<u>令和7年10月1日現在の在籍者数</u>、1年間(令和6年10月1日から令和7年9月30日まで)の採用者数及び離職者数をお答えください。 【<u>③～⑦の職種それぞれに対して、「在籍者数、採用者数、離職者数」を回答する設問</u>】 1. 正規職員 ()人 2. 非正規職員 ()人 ・常勤労働者 ()人 ・短時間労働者()人 3. 派遣職員 ()人 ※在籍者数のみ	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10	貴事業所では、従業員の職種別の過不足状況はどうですか。従業員全体と、職種別にご回答ください。 1. 大いに不足 2. 不足 3. やや不足 4. 適当 5. 過剰 6. 当該職種はいない	総合計画 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問10-1	「従業員全体でみた場合」で「1. 大いに不足」「2. 不足」「3. やや不足」と答えた事業所におうかがいします。 不足している理由は何ですか。(複数回答) ※「不足」とは募集を必要としていること。	1. 離職率が高い(定着率が低い) 2. 採用が困難である、 3. 事業を拡大したいが人材が確保できない 4. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10-2	前問で、「採用が困難である」と答えた事業所におうかがいします。 採用が困難な原因は何にあるとお考えですか。(複数回答)	1. 労働時間が長い 2. 夜勤が多い 3. 休みが取りにくい 4. 雇用が不安定 5. キャリアアップの機会が不十分 6. 賃金が低い 7. 仕事がつい(身体的・精神的) 8. 社会的評価が低い 9. その他 10. わからない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11	貴事業所は、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。(複数回答)	1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている 2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容等を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている 3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーションの向上に努めている 4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている 5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている 6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している 7. その他 8. 特になし	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11-1	「1」と答えた事業所におうかがいします。 どのようなルート活用していますか。(複数回答)	1. 職業安定所(ハローワーク) 2. 学校訪問 3. 従業員からの紹介 4. 就職合同説明会(福祉のお仕事就職・転職フェア)への参加 5. 求人情報誌・求人サイトの掲載 6. 人材紹介会社を通じた採用 7. 派遣会社からの介護派遣の活用 8. ホームページ 5. その他	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文		選択肢	備考
【新規】	問12	外国人労働者を雇用していますか。	1. はい 2. いいえ R7実態調査
	問13	貴事業所で、離職防止や定着促進のため重点を置いて取り組んだことはどれですか。(複数回答)	1. 賃金・労働時間等の労働条件(休暇を取りやすくすることも含める)の改善 2. 能力や仕事を評価し、配置や処遇への反映 3. 職員の仕事内容と必要な能力等の明示 4. キャリアに応じた給与体系の整備 5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けること 6. 新人の指導担当・アドバイザーの設置 7. 能力開発の充実(社内研修、社外講習等の受講・支援等) 8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修の実施、 9. 労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞くこと 10. 仕事内容の希望を聞くこと(持ち場の移動など) 11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルスケア) 12. 健康対策や健康管理に力を入れること 13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること 14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の設置 15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れること 16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めること(同好会、親睦会の実施含む) 17. 職場環境を整えること(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保など) 18. 子育て支援を行なうこと(子ども預り所の設置や保育費用支援等) 19. その他 20. 特に取り組んだことはない H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問14	貴事業所では、過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。	1. 人数・質ともに確保できている、 2. 人数は確保できているが、質には満足していない、 3. 質には満足だが、人数には確保できていない、 4. 人数・質ともに確保できていない H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問15	貴事業所では、「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」を導入していますか。 ※「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」とは、介護職員の職業能力(実践的スキル)を評価する仕組みであり、介護事業所ごとにバラバラでない共通の評価基準をつくり、人材育成を目指す制度です。	1. すでに導入しており、評価者(アセッサー)登録者がいる 2. すでに導入しており、レベル認定に取り組む又はレベル認定を受けた介護職員がいる 3. 導入を予定している 4. 当面導入の予定はない 5. この制度を知らない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【削除】	問15	貴事業所は、介護職員処遇改善加算については、どのような対応をしましたか。	1. 算定した 2. 算定していない 3. 対象外の事業所である	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
【削除】	問15-1	「1」と答えた事業所におうかがいします。 加算を算定した結果、どのような対応をしましたか。	1. 基本給の引き上げ 2. 諸手当の導入・引き上げ 3. 一時金の支給 4. 教育研修の充実 5. 昇進・昇格要件の明確化 6. 非正規職員から正規職員への登用 7. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
【新規】	問16	貴事業所では、LIFE関連加算を算定していますか。 ※問15は、LIFE関連加算を算定可能な通所介護・通所リハビリテーション・認知症対応型通所介護・地域密着型通所介護・小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護を対象とした質問	1. はい 2. いいえ	R7実態調査
【新規】	問16-1	《算定していない事業所に対して》 貴事業所で、LIFEの活用において課題だと感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)	1. LIFEへの入力の手間(時間の確保) 2. LIFEやLIFE関連加算についての職員への教育 3. LIFE関連加算の理解 4. フィードバックの活用方法がわからない 5. LIFEの操作方法の理解 6. LIFE入力項目に関する実地指導への不安 7. LIFEの入力やLIFE関連加算算定のための人員が確保できない 8. PCや介護記録ソフトなどのLIFEへの入力機器の整備 9. その他 10. 課題なし	R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文		選択肢		備考
【新規】	問16-2	《算定している事業所に対して》 LIFEをどのように活用していますか。(あてはまるものすべてに○)	1. 自施設の利用者像や課題の把握 2. ケアの実施状況の把握 3. ケアの結果の把握 4. ケアの在り方の見直し 5. 利用者や家族への説明 6. 施設内の管理指標としての活用 7. 職員間での情報共有 8. 活用していない	R7実態調査
	問17	貴事業所が実施しているものすべてに○をしてください。(複数回答)	1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している 2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている 3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている 4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている(介護サービス情報の公表を除く) 5. 居宅サービス事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している 7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している 9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 11. 職員に対する健康診断を定期的に実施している 12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的に実施している 13. 上記について行っているものはない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問18	貴事業所における職員の研修参加状況についておうかがいします。 過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の職員の研修参加状況について、あてはまるものすべてに○をしてください。なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。	1. 常勤職員の参加があった 2. 非常勤(常勤以外)職員の参加があった 3. 参加した職員はいない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
時点修正	問18-1	「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。 過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、職員はどのような研修に参加しましたか。(複数回答)	1. 介護技術・知識 2. 介護保険制度や関係法令 3. 安全対策(事故時の応急措置等)、接遇・マナー 4. 情報共有、記録・報告方法 5. コンプライアンス・プライバシー保護 6. 事例検討 7. 資格取得のための研修 8. その他 9. いずれも行っていない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問18-2	過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、職員の研修への参加状況はどの程度ですか。	1. すべての職員が何らかの研修に参加している 2. 職員の7～9割程度が研修に参加している 3. 職員の4～6割程度が研修に参加している 4. 職員の2～3割程度が研修に参加している 5. 職員の1割程度、あるいはそれ以下しか、研修に参加していない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問19	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか	1. ひと月()件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問20	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。(複数回答)	1. 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている 2. 定期的に会議・打合せで議題として掲示して注意喚起を行っている 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている 4. 特に対応していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問21	貴事業所では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか ①セクハラ ②「いやがらせ・不当な要求・暴力」	1. ひと月()件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問22	貴事業所で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問23	貴事業所で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問24	介護・福祉現場で働く職員が、利用者・家族等からカスタマーハラスメントを受けた場合の相談窓口(川崎市介護・障害福祉サービス事業所向けカスタマーハラスメント相談窓口)があることを知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない	R7実態調査
	問25	貴事業所で、虐待の発生については、把握していますか	1. 虐待の発生を把握している 2. 虐待は発生していない 3. 虐待の有無を把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問26	貴事業所でこれまで確認された虐待事例の原因についてお答えください。(複数回答)	1. 現場に対する認識不足等による指導不足 2. 介護方針の不明確さ 3. ケア体制が不十分 4. 職員育成が不十分 5. その他 6. 虐待は発生していない・把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問27	貴事業所で虐待の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. 虐待に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問28	貴事業所では、虐待あるいは虐待が疑われるケースについて、どのような対応をしていますか。また、実際にそのような例がない場合、どのような対応をとるよう準備していますか。(複数回答)	1. 発見した場合、管理者に報告するよう指導している 2. 事業所内の上司や同僚に相談できる環境を整えている 3. 事業所独自の対応マニュアルを作成(準備)している 4. 川崎市の作成するマニュアルの周知に努めている 5. 行政や地域包括支援センターに相談するよう指導している 6. ケアマネジャーに報告するよう指導している 7. その他 8. 特に対応は考えていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問29	貴事業所では、次の介護福祉機器を導入しているものはありますか。(複数回答)	1. 移動用リフト(立位補助機[スタンディングマシーン]を含む) 2. 自動車用車いすリフト(福祉車両の場合は、車両本体を除いた部分のみ) 3. エアーマット(体位交換機能を有するもののみ) 4. ベッド(傾斜角度、高さが調節できるもの。マットレスは除く) 5. 座面昇降機能付き車いす 6. 特殊浴槽(移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの) 7. ストレッチャー(入浴用に使用するものを含む) 8. シャワーキャリー 9. 昇降装置(人の移動に使用するものに限る) 10. 車いす体重計 11. 各種介護ロボット(具体的な名称) 12. その他介護福祉機器(具体的な名称) 13. いずれも導入していない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問30	次の介護福祉機器のうち、導入の有無にかかわらず、従業員の身体的負担軽減や腰痛予防、緩和等に効果があると思われるものはどれですか。(複数回答)	1. 移動用リフト(立位補助機[スタンディングマシーン]を含む) 2. 自動車用車いすリフト(福祉車両の場合は、車両本体を除いた部分のみ) 3. エアーマット(体位交換機能を有するもののみ) 4. ベッド(傾斜角度、高さが調節できるもの。マットレスは除く) 5. 座面昇降機能付き車いす 6. 特殊浴槽(移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの) 7. ストレッチャー(入浴用に使用するものを含む) 8. シャワーキャリー 9. 昇降装置(人の移動に使用するものに限る) 10. 車いす体重計 11. 各種介護ロボット(具体的な名称) 12. その他介護福祉機器(具体的な名称) 13. いずれも導入していない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問31	貴事業所では、介護ロボットの導入予定がありますか。 なお、介護ロボットの例については、次の問の選択肢を参照してください。	1. すでに導入している 2. 導入を予定（検討）している 3. 導入の予定はない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問31-1	「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。 どのような介護ロボットが、介護職員の負担軽減に効果があると思いますか。（複数回答）	1. 介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器 2. 要介護者を抱え上げ、ベッドや車いすなどへの移乗を補助する機器 3. 外出する高齢者向けの電動アシスト付き手押し車 4. 要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器 5. センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム 6. 癒しやセラピー効果を目的としたロボット 7. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問32	貴事業所では、職員の質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。（複数回答）	1. 基本的な技術や実践的知識の向上 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上 5. 苦情や相談への対処能力の向上 6. 処遇困難者への対処能力の向上 7. サービス提供者としての基本姿勢の徹底 8. 制度に関する最新情報の取得 9. 第三者評価の実施（介護サービス情報の公表を除く） 10. 事業所内でのキャリアパスの構築 11. その他 12. 特になし	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問33	貴事業所は、地域の中で次のような取組を行っていますか。（複数回答）	1. 介護保険外の生活支援サービスの提供 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加 6. 他の事業所等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 8. 介護者の集いを開催・支援 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ 10. ボランティアの受け入れ 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化 12. いずれも行っていない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問34	貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか。(複数回答)	1. 災害対策マニュアル等を作成している 2. 災害時の備蓄対策をしている 3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している 4. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携したことがある 5. その他 6. 特に何もしていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正 選択肢23追加	問35	令和9年度末までに、貴法人が川崎市内において拡充させたいと考えているサービスあるいは新たに参入を予定しているサービスはありますか。(複数回答)	1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 療養通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 特定施設入居者生活介護 20. 介護専用型特定施設入居者生活介護 21. 介護老人福祉施設 22. 介護老人保健施設 23. 介護医療院 24. 定員30人未満の介護老人福祉施設 25. 定員30人未満で介護専用型の特定施設 26. 介護予防サービス 27. サービス付き高齢者向け住宅 28. 川崎市内を範囲に参入意向のあるサービスはない 29. その他() 30. 未定である	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護サービス事業者調査

質問文		選択肢	備考
	問36	貴事業所が、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。 (複数回答)	1. 利用者の確保が困難 2. 人材の確保が困難 3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分 4. 事務など間接経費が高い 5. 人件費が高い 6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い 7. 介護報酬が低い 8. 介護報酬に反映されない業務が多い 9. 運営・運転資金の確保が困難 10. 事業所(営業拠点)の確保・維持が困難 11. 従来から地域でサービス提供をしてきた事業主体が強い 12. サービス提供地域内に同種の事業者が多すぎて競争が激しい 13. その他 14. 特にない H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 設問11,12を追加	問37	貴事業所において、川崎市内で居宅介護サービス事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしいと思うことはありますか。 (複数回答)	1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供 2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供 3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供 4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援 5. 事業者間の連携強化のための支援 6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進 7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施 8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置 9. 処遇困難者への対応 10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取り組み 11. 第2号被保険者の社会参加、就労・復職支援サービスの提供 12. 医療・介護・福祉の連携、ネットワークづくり 13. その他 14. 特にない H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	○	川崎市へのご要望・協議内容などがございましたら、自由に記入してください。	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

質問文			選択肢	備考
R7調査	R4調査			
	○	事業所名 法人の種類	事業所名「 」 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	○	令和7年10月1日現在、貴施設が指定を受けているサービスすべてに○をつけてください。 ※この質問のみ、併設サービスも○の対象としてください。(サービス種別には、予防サービスも含む)	1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 通所リハビリテーション 14. 短期入所生活介護 15. 短期入所療養介護 16. 福祉用具貸与 17. 認知症対応型共同生活介護 18. 特定施設入居者生活介護 19. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む) 20. 介護老人保健施設 21. 介護療養型医療施設	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
時点修正	問1	令和7年10月1日現在、貴施設における職員の実人数をご記入ください。 ※常勤＋非常勤(常勤以外)＝合計になるように記入してください。 ※人員は、実人員で記入してください。また、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。	常勤()人、非常勤(常勤以外)()人、合計()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問2	令和7年10月1日現在、貴施設の入所者で、在宅生活が可能な心身の状態の人はいますか。(家族や住宅の状況は勘案せず、心身の状況のみを判断の対象としてください)	()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問3	貴施設における令和5年4月1日～令和6年3月31日の退所者について、退所先または退所理由ごとの実人数は、それぞれ何人ですか。	①在宅()人 ②介護老人福祉施設()人 ③介護老人保健施設()人 ④介護療養型医療施設()人 ⑤認知症対応型共同生活介護()人 ⑥特定施設入居者生活介護()人 ⑦病院()人 ⑧死亡()人 ⑨その他()人 合計()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問4	貴施設における介護保健施設サービスについて、昨年度の収支の状況はいかがですか。	1. 黒字 2. おおむね収支均衡 3. 赤字 4. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5	貴施設において、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおよそ何時間程度ですか。 ※複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください。	()時間程度	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
	問6	貴施設では、施設サービス計画(ケアプラン)に、利用者や家族の要望・意向をどの程度反映できていますか。	1. すべてのケースで反映できている 2. 7～9割程度のケースで反映できている 3. 4～6割程度のケースで反映できている 4. 2～3割程度のケースで反映できている 5. ほとんど反映できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問7	貴施設では、施設利用者に定期的に歯科検診を実施していますか。	1. はい 2. いいえ	R4実態調査 R7実態調査
	問8	貴施設では、施設利用者に歯科専門職による口腔ケアを実施していますか。	1. はい 2. いいえ	R4実態調査 R7実態調査
	問9	認知症対応型共同生活介護以外の施設におうかがいします。貴施設における、ユニットケアへの取組はどのようになっていますか。	1. ハード面・ケアの実践ともに、実際にユニットケアを実施している 2. ケアの実践において、部分的にユニットケアの考え方・方法を取り入れている 3. ユニットケアの導入を具体的に検討している段階である 4. ユニットケアに関心はあるが、実際の動きはない 5. ユニットケアの導入は考えていない(あてはまらないも含む) 6. その他 7. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10	貴施設において、連絡調整や連携が取りにくいと感じる関連機関等がありますか。(複数回答)	1. 区役所・地区健康福祉ステーション 2. 上記以外の市役所関係機関 3. 地域包括支援センター 4. かかりつけ医 5. 利用者の家族 6. その他 7. 連絡調整や連携が困難な関連機関等はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
	問11	利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つ以内に○をしてください。 1. 個別のサービス計画に関すること 2. サービスの質や内容に関すること 3. 職員の資質等に関すること 4. 認定調査や要介護認定結果に関すること 5. サービス利用等の手続きに関すること 6. 制度やサービスの説明に関すること 7. 利用料や保険料負担に関すること 8. 介護保険制度そのものに関すること 9. その他 10. 苦情については把握していない 11. 苦情はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 質問文及び選択肢 変更	問12-1	貴施設の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員（①介護職員）について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間（令和6年10月1日から令和7年9月30日まで）の採用者数及び離職者数をお答えください。 また、離職者については、1年間の離職者数を勤続年数別にお答えください。 【在籍者数、採用者数、離職者数、勤続年数別離職者数（1年未満、1年以上3年未満、3年以上）を回答する設問】 ①介護職員（計）（ ）人 1. 正規職員 （ ）人 2. 非正規職員 （ ）人 ・常勤労働者 （ ）人 ・短時間労働者（ ）人 3. 派遣職員（ ）人 ※在籍者数のみ	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 質問文及び選択肢 変更	問12-2	貴施設の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員（②サービス提供責任者③生活相談員④看護職員⑤PT・OT・ST等⑥介護支援専門）について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間（令和6年10月1日から令和7年9月30日まで）の採用者数及び離職者数をお答えください。 【②～⑥の職種それぞれに対して、「在籍者数、採用者数、離職者数」を回答する設問】 1. 正規職員 （ ）人 2. 非正規職員 （ ）人 ・常勤労働者 （ ）人 ・短時間労働者（ ）人 3. 派遣職員 （ ）人 ※在籍者数のみ	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問13	貴施設では、従業員の過不足の状況はどうですか。従業員全体と、職種別にご回答ください。 1. 大いに不足 2. 不足 3. やや不足 4. 適当 5. 過剰 6. 当該職種はいない	総合計画 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
	問13-1	「従業員全体でみた場合」で「1. 大いに不足」「2. 不足」「3. やや不足」と回答した施設におうかがいします。 不足した理由はどれですか。(複数回答)	1. 離職率が高い(定着率が低い) 2. 採用が困難である 3. 事業を拡大したいが人材が確保できない 4. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問13-2	前問で、「採用が困難である」と答えた施設におうかがいします。 原因は何にあるとお考えですか。(複数回答)	1. 労働時間が長い 2. 夜勤が多い 3. 休みが取りにくい 4. 雇用が不安定 5. キャリアアップの機会が不十分 6. 賃金が低い 7. 仕事がきつい(身体的・精神的) 8. 社会的評価が低い 9. その他 10. わからない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問14	貴施設は、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。(複数回答)	1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている 2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容等を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている 3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーションの向上に努めている 4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている 5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている 6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している 7. その他 8. 特になし	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問14-1	「1」と答えた施設におうかがいします。 どのようなルート活用していますか。(複数回答)	1. 職業安定所(ハローワーク) 2. 学校訪問 3. 従業員からの紹介 4. 就職合同説明会(福祉のお仕事就職・転職フェア)への参加 5. 求人情報誌・求人情報サイトの掲載 6. 人材紹介会社を通じた採用 7. 派遣会社からの介護派遣の活用 8. ホームページ 9. その他	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
【新規】	問15	外国人労働者を雇用していますか？	1. はい 2. いいえ R7実態調査
	問16	貴施設で、離職防止や定着促進のため重点を置いて取り組んだことはどれですか。(複数回答)	1. 賃金・労働時間等の労働条件(休暇を取りやすくすることも含める)の改善 2. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇への反映 3. 職員の仕事内容と必要な能力等の明示 4. キャリアに応じた給与体系の整備 5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けること 6. 新人の指導担当・アドバイザーの設置 7. 能力開発の充実(社内研修、社外講習等の受講・支援等) 8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修の実施、 9. 労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞くこと 10. 仕事内容の希望を聞くこと(持ち場の移動など) 11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルスケア) 12. 健康対策や健康管理に力を入れること 13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること 14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の設置 15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れること 16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めること(同好会、親睦会の実施含む) 17. 職場環境を整えること(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保など) 18. 子育て支援を行うこと(子ども預り所の設置や保育費用支援等) 19. その他 20. 特に取り組んだことはない H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問17	貴施設では、過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。	1. 人数・質ともに確保できている 2. 人数は確保できているが、質には満足していない 3. 質には満足だが、人数には確保できていない 4. 人数・質ともに確保できていない H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問18	貴施設では、「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」を導入していますか。 ※「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」とは、介護職員の職業能力(実践的スキル)を評価する仕組みであり、介護事業所ごとにバラバラでない共通の評価基準をつくり、人材育成を目指す制度です。	1. すでに導入しており、評価者(アセッサー)登録者がいる 2. すでに導入しており、レベル認定に取り組む又はレベル認定を受けた介護職員がいる 3. 導入を予定している 4. 当面導入の予定はない 5. この制度を知らない H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
【削除】	問18	貴施設は、介護職員処遇改善加算については、どのような対応をしましたか。	1. 算定した 2. 算定していない 3. 対象外の事業所である	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
【削除】	問18-1	「1」と答えた施設におうかがいします。 加算を算定した結果、どのような対応をしましたか。(複数回答)	1. 基本給の引き上げ 2. 諸手当の導入・引き上げ 3. 一時金の支給 4. 教育研修の充実 5. 昇進・昇格要件の明確化 6. 非正規職員から正規職員への登用 7. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
【新規】	問19	貴施設では、LIFE関連加算を算定していますか。	1. はい 2. いいえ	R7実態調査
【新規】	問19-1	《算定していない施設に対して》 貴施設で、LIFEの活用において課題だと感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)	1. LIFEへの入力の手間(時間の確保) 2. LIFEやLIFE関連加算についての職員への教育 3. LIFE関連加算の理解 4. フィードバックの活用方法がわからない 5. LIFEの操作方法の理解 6. LIFE入力項目に関する実地指導への不安 7. LIFEの入力やLIFE関連加算算定のための人員が確保できない 8. PCや介護記録ソフトなどのLIFEへの入力機器の整備 9. その他 10. 課題なし	R7実態調査
【新規】	問19-2	《算定している施設に対して》 LIFEをどのように活用していますか。(あてはまるものすべてに○)	1. 自施設の利用者像や課題の把握 2. ケアの実施状況の把握 3. ケアの結果の把握 4. ケアの在り方の見直し 5. 利用者や家族への説明 6. 施設内の管理指標としての活用 7. 職員間での情報共有 8. 活用していない	R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
	問20	以下の取組について、貴施設が実施しているものすべてに○をしてください。 1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している 2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている 3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている 4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている（介護サービス情報の公表を除く） 5. 居宅サービス事業の基本的な業務に関する手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している 6. 苦情・相談対応窓口（担当など）を設置している 7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している 8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している 9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者等を定めた手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している 10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している 11. 職員に対する健康診断を定期的実施している 12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的実施している 13. 上記について行っているものはない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問21	貴施設における職員の研修参加状況についておうかがいします。 過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の職員の研修参加状況について、あてはまるものすべてに○をしてください。なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。 1. 常勤職員の参加があった 2. 非常勤（常勤以外）の職員の参加があった 3. 参加した職員はいない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問21-1	「1」「2」と答えた施設におうかがいします。 過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）で、職員はどのような研修に参加しましたか。（複数回答） 1. 介護技術・知識 2. 介護保険制度や関係法令 3. 安全対策（事故時の応急措置等）、接遇・マナー 4. 情報共有、記録・報告方法 5. コンプライアンス・プライバシー保護 6. 事例検討 7. 資格取得のための研修 8. その他 9. いずれも行っていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
時点修正	問21-2	過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、職員の研修への参加状況はどの程度ですか。	1. すべての職員が何らかの研修に参加している、 2. 職員の7～9割程度が研修に参加している、 3. 職員の4～6割程度が研修に参加している、 4. 職員の2～3割程度が研修に参加している、 5. 職員の1割程度、あるいはそれ以下しか、研修に参加していない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問22	貴施設では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか	1. ひと月()件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問23	貴施設では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。(複数回答)	1. 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている 2. 定期的に会議・打合せで議題として提示して注意喚起を行っている 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている 4. 特に対応していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問24	貴施設では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか ①セクハラ ②「いやがらせ・不当な要求・暴力」	1. ひと月()件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問25	貴施設で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取組 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
	問26	貴施設で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取組 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問27	介護・福祉現場で働く職員が、利用者・家族等からカスタマーハラスメントを受けた場合の相談窓口(川崎市介護・障害福祉サービス事業所向けカスタマーハラスメント相談窓口)があることを知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない	R7実態調査
	問28	貴施設で、虐待の発生については、把握していますか	1. 虐待の発生を把握している 2. 虐待は発生していない 3. 虐待の有無を把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問29	貴施設でこれまで確認された虐待事例の原因についてお答えください。(複数回答)	1. 現場に対する認識不足等による指導不足 2. 介護方針の不明確さ 3. ケア体制が不十分 4. 職員育成が不十分 5. その他 6. 虐待は発生していない・把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問30	貴施設で虐待の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. 虐待に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取組 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
問31	利用者の支援において、①課題別の委員会やワーキンググループをつくったり、②担当者をおいたり、③このような体制をとらないまでも重点的に推進しているなど、貴施設が力を入れているのは次のうちどれですか。(複数回答)	1. 利用者の生活環境(アメニティー)の快適さと衛生面への配慮 2. 利用者の好み、季節、地域の文化などを考慮した食生活の工夫 3. 利用者の身の回りの行為(ADL)が安心・快適に行える環境づくり 4. 利用者が身の回りの行為にできる限り自立できることを目的とした支援 5. 余暇時間を楽しむための趣味・レクリエーション活動とその支援 6. プライバシー保護のための工夫や配慮 7. 利用者や家族からの相談ごとに対する相談援助体制 8. 身体拘束防止に向けた取組 9. 施設内虐待防止に向けた取組 10. ボランティアの積極的な受け入れと地域への働きかけ 11. 利用者と地域住民との交流の支援 12. その他 13. 特にない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
問32	貴施設では、身体拘束をしないケアに向けてどのような取組を行っていますか。(複数回答)	1. 職員を増員し、見守りを強化する 2. 巡回の回数を多くする 3. 職員の目の届く場所で過ごしてもらう 4. リハビリやレクリエーション等、拘束が必要な状態にならないための予防的ケアを充実させる 5. ベッド・車いす等を安全に使用できるように福祉用具の工夫をしている 6. 徘徊防止のための設備面の工夫・整備をしている 7. 職員の意識改革に努めている 8. 身体拘束防止のための勉強会や研修の開催や参加をしている 9. 身体拘束防止のための検討会や委員会を開いている 10. その他 11. 特に取組を行っていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
問33	貴施設では、次の介護福祉機器のうち導入しているものはありますか。(複数回答)	1. 移動用リフト(立位補助機[スタンディングマシン]を含む) 2. 自動車用車いすリフト(福祉車両の場合は、車両本体を除いた部分のみ) 3. エアーマット(体位交換機能を有するもののみ) 4. ベッド(傾斜角度、高さが調節できるもの。マットレスは除く) 5. 座面昇降機能付き車いす 6. 特殊浴槽(移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの) 7. ストレッチャー(入浴用を使用するものを含む) 8. シャワーキャリー 9. 昇降装置(人の移動に使用するものに限る) 10. 車いす体重計 11. 各種介護ロボット(具体的な名称) 12. その他介護福祉機器(具体的な名称) 13. いずれも導入していない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考	
	問34	次の介護福祉機器のうち、導入の有無にかかわらず、従業員の身体的負担軽減や腰痛予防、緩和等に効果があると思われるものはどれですか。(複数回答)	1. 移動用リフト(立位補助機[スタンディングマシン]を含む) 2. 自動車用車いすリフト(福祉車両の場合は、車両本体を除いた部分のみ) 3. エアーマット(体位交換機能を有するもののみ) 4. ベッド(傾斜角度、高さが調節できるもの。マットレスは除く) 5. 座面昇降機能付き車いす 6. 特殊浴槽(移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの) 7. ストレッチャー(入浴用に使用するものを含む) 8. シャワーキャリー 9. 昇降装置(人の移動に使用するものに限る) 10. 車いす体重計 11. 各種介護ロボット(具体的な名称) 12. その他介護福祉機器(具体的な名称) 13. いずれも導入していない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問35	貴施設では、介護ロボットの導入予定がありますか。 なお、介護ロボットの例については、次の問の選択肢を参照してください。	1. すでに導入している 2. 導入を予定(検討)している 3. 導入の予定はない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問35-1	「1」「2」と答えた施設におうかがいします。。 どのような介護ロボットが、介護職員の負担軽減に効果があると思いますか。(複数回答)	1. 介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器 2. 要介護者を抱え上げ、ベッドや車いすなどへの移乗を補助する機器 3. 外出する高齢者向けの電動アシスト付き手押し車 4. 要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器 5. センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム 6. 癒しやセラピー効果を目的としたロボット 7. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文			選択肢	備考
	問36	貴施設では、職員の質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。(複数回答)	1. 基本的な技術や実践的知識の向上 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上 5. 苦情や相談への対処能力の向上 6. 処遇困難者への対処能力の向上 7. サービス提供者としての基本姿勢の徹底 8. 制度に関する最新情報の取得 9. 第三者評価の実施(介護サービス情報の公表を除く) 10. 事業所内でのキャリアパスの構築 11. その他 12. 特にない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問37	貴施設は、地域の中で次のような取組を行っていますか。(複数回答)	1. 介護保険外の生活支援サービスの提供 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加 6. 他の事業所等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 8. 介護者の集いを開催・支援 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ 10. ボランティアの受け入れ 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化 12. いずれも行っていない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問38	貴施設では、災害時の対策を実施・計画していますか。(複数回答)	1. 災害対策マニュアル等を作成している 2. 災害時の備蓄対策をしている 3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している 4. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携したことがある 5. その他 6. 特に何もしていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
	問38-1	「2. 災害時の備蓄対策をしている」と答えた施設におうかがいします。 どのようなものをどの位備蓄していますか。(複数回答)	1. 利用者に使用する医薬品→()日分程度 2. 利用者や従業員に対する食料・飲料水→()日分程度 3. 救助用資器材 4. 発電機 5. 燃料 6. その他 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正 選択肢23追加	問39	令和9年度末までに、貴法人が川崎市内において拡充させたいと考えているサービス、あるいは新たに参入を予定しているサービスはありますか。(複数回答)	1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 療養通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 特定施設入居者生活介護 20. 介護専用型特定施設入居者生活介護 21. 介護老人福祉施設 22. 介護老人保健施設 23. 介護医療院 24. 定員30人未満の介護老人福祉施設 25. 定員30人未満で介護専用型の特定施設 26. 介護予防サービス 27. サービス付き高齢者向け住宅 28. その他 29. 川崎市内を範囲に参入意向のあるサービスはない 30. 未定である H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
【新規】	問40	貴施設には地域交流スペースはありますか？	②1. あり2. なし R7実態調査
【新規】	問40-1	問40で「1」と答えた施設におうかがいします。貴施設の地域交流スペースの使用頻度は？	1. 1週間に2回以上 2. 1週間に1回程度 3. 2週間に1回程度 4. 1か月に1回程度 5. ほとんどない(月1回より少ない) R7実態調査
【新規】	問40-2	問40で「1」と答えた施設におうかがいします。貴施設の地域交流スペースの使用目的はどのようなものですか。(複数回答)	1. 地域のボランティアグループ等による活動 2. 介護予防等に向けた活動(健康教室、ミニデイサービスなど) 3. 地域住民との交流(食事会、催し物、地域のイベントなど) 4. 会議(地域団体の会議・町内会等の活動の場など) 5. 研修(地域住民等の外部者が参加可能なものに限) R7実態調査
	問41	貴施設において、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。(複数回答)	1. 利用者の確保が困難 2. 人材の確保が困難 3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分 4. 事務など間接経費が高い 5. 人件費が高い 6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い 7. 介護報酬が低い 8. 介護報酬に反映されない業務が多い 9. 運営・運転資金の確保が困難 10. 事業所(営業拠点)の確保・維持が困難 11. サービス提供地域内に他の事業者が多すぎて競争が激しい 12. その他 13. 特になし H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○介護保険施設等調査

質問文		選択肢	備考
【変更】 設問11,12を追加	問42	川崎市内で施設サービス事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしいと思うことはありますか。(複数回答) - 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供 - 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供 - 他の介護保険事業者に関する情報の提供 - 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援 - 事業者間の連携強化のための支援 - ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進 - ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施 - ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置 - 処遇困難者への対応 - サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取組 <u>第2号被保険者の社会参加、就労・復職支援サービスの提供</u> <u>医療・介護・福祉の連携、ネットワークづくり</u> - その他 - 特になし	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	○	川崎市へのご要望・ご意見などがございましたら、自由に記入してください。	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

介護労働者実態調査

参考資料(令和4年度調査)

質問文		選択肢	備考
R4調査			
問1	あなたは、今働いている事業所での主な仕事(職種)はどれですか。(1つを選択)	1. 訪問介護員 2. サービス提供責任者 3. 看護職員 4. 介護職員 5. 生活相談員 6. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 7. PT・OT・ST等 8. その他	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問2	問1で記入した主な仕事(職種)の経験年数(令和4年10月1日現在)はどれくらいですか。他の法人での経験も含めてお答えください。	主な仕事(職種)の経験年数()年()か月	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問3	今の勤務先に限らず、あなたの仕事(職種)に関してどのような希望がありますか。	1. 今の仕事を続けたい 2. 今の仕事以外で、問1に記載されている仕事をしたい 3. 問1に記載されている仕事以外の仕事をしたい 4. わからない 5. 働きたくない	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問3-1	目指す職種はどれですか。	1. 訪問介護員 2. サービス提供責任者 3. 看護職員 4. 介護職員 5. 生活相談員 6. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 7. PT・OT・ST等 8. その他	R4実態調査
問4	あなたの職位は何ですか。	1. 管理職 2. 主任・(サブ)リーダーなど職場のまとめ役 3. 一般職・担当職	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問5	あなたは今後、より上位の職位を目指しますか。	1. より上位の職位を目指す 2. 今のままでよい	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問6	あなたが今働いている法人での勤続年数(令和4年10月1日現在)はどれくらいですか。	勤続年数()年()か月	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問7	あなたの就業形態は次のうちどれですか。	1. 正規職員(フルタイム) 2. 正規職員(フルタイムではない) 3. 非正規職員	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問7-1	雇用期間に定めはありますか。	1. 雇用期間の定めあり 2. 雇用期間の定めなし(定年までの雇用を含む)	R4実態調査
問7-2	今後、正規職員を希望しますか。	1. はい 2. いいえ	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問7-3	フルタイムでない方にお聞きます。あなたが希望とする1週間の労働時間(残業を除く)は、今と比べて次のうちどれですか。	1. 今より長く働きたい 2. 今の時間のまま 3. 今より短く働きたい	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問8	あなたが現在持っている介護に関する資格等はどれですか。(複数回答)	1. 認定介護福祉士 2. 介護福祉士 3. 実務者研修 4. 介護職員初任者研修 5. 介護職員基礎研修 6. ホームヘルパー1級 7. ホームヘルパー2級 8. 主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー) 9. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 10. 認定看護師・専門看護師 11. 看護師・准看護師 12. PT・OT・ST 13. 社会福祉士 14. 精神保健福祉士 15. いずれも持っていない	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問9	今後取りたいと考えている介護に関する資格等はどれですか。(複数回答)	1. 認定介護福祉士 2. 介護福祉士 3. 実務者研修 4. 介護職員初任者研修 5. 主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー) 6. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 7. 認定看護師・専門看護師 8. 看護師・准看護師 9. PT・OT・ST 10. 社会福祉士 11. 精神保健福祉士 12. それ以外の介護福祉関係の資格 13. 特にない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問10	あなたが働く職場での通常の1週間(月曜日～日曜日まで)に働く日数及び時間数はどのくらいですか。※シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な日数・時間を入力してください。	①1週間に働いた日数()日 ②1週間に働いた時間数()時間 ※残業時間も含めた1週間の労働時間を入力してください。 ③1週間の残業時間数()時間(1週間あたり) ※残業がない場合は「0」を入力してください。	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問11	あなたが働く職場において深夜勤務(夜10時～朝5時)はありますか。	1. ある 2. ない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問11-1	1か月あたり平均して何回の深夜勤務がありますか。	1か月あたり()回	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問11-2	仮眠や休憩はとれますか。	1. 十分とれる 2. ある程度とれる 3. とれない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問11-3	深夜勤務時には、何人の職員で、何人の入居者をみていますか。 ※通常月の平均の人数を整数で入力してください。	職員()人で、入居者()人	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問12	あなたが働く職場以外で、収入を伴う仕事をしていますか。(複数回答)	1. していない 2. 介護サービスの仕事をしている 3. 介護サービス以外の仕事をしている	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問13	あなたの賃金の支払形態はどれですか。	1. 時間給 2. 日給 3. 月給 4. その他	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問13-1	1時間あたりの金額はいくらですか。	1時間あたり()円/時	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問13-2	1日あたりの金額はいくらですか。	1日あたり()円/日	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問14	あなたの通常月の税込み月収(※)は平均どのくらいですか。賞与、残業代、休日出勤手当を除き、通勤費等毎月決まって支給される各種手当を含む賃金額(税引き前の総支給額)です。	平均月収(税引き前の総支給額)()円/月	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問15	賞与の状況について、あてはまるものはどれですか。	1. 制度として賞与の仕組みがある 2. 経営状況によって支払われることもある 3. 賞与はない 4. わからない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問16	賃金や手当等についてどのような希望をお持ちですか。(複数回答)	1. 基本給の引き上げ 2. 能力や仕事ぶりに応じた評価の実施 3. 勤務年数に応じた評価の実施 4. 資格手当の導入・引き上げ 5. 役職手当の導入・引き上げ 6. 早朝・夜間勤務手当の導入・引き上げ 7. 通勤手当の導入・引き上げ 8. 移動時間の労働時間への参入や移動手当の導入・引き上げ 9. 賞与(ボーナス)の導入・引き上げ 10. 連絡用の携帯電話の支給・通信費補助 11. その他() 12. 賃金や手当等についての希望はない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問17	今の法人に採用された時、採用時研修を受けましたか。	1. 受けた 2. 受けない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問17-1	採用時に安全衛生に関する研修を受けましたか。	1. 受けた 2. 受けない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問18	採用後の一定期間、指導担当者（個別指導者、プリセプター、チューターなど）がいましたか。	1. いた 2. いない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問19	過去1年間に仕事上の能力の向上を考えて、上司や指導担当者、同僚はどの程度、指導やアドバイスをしてくれましたか。	1. よくしてくれた 2. まあしてくれた 3. あまりしてくれなかった 4. まったくしてくれなかった	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問20	過去1年間で業務を離れ、研修や講習会に何回参加しましたか。	過去1年間の受講回数()回	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問21	1年前と比べて仕事上の能力が高まりましたか。	1. 大幅に伸びた 2. やや伸びた 3. 変わらない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問22	今後、仕事上の能力・スキルを今以上に高めていきたいですか。	1. はい 2. いいえ 3. わからない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問23①	実務者研修以外の研修の受講状況についてお伺いします。 ①認知症介護基礎研修	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23②	②認知症介護実践者研修	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問23③	③認知症介護実践リーダー研修	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23④	④認知症介護指導者養成研修	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑤	⑤介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級程度)	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑥	⑥介護福祉士資格取得準備講習	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑦	⑦福祉用具講座(福祉用具の基礎知識)	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑧	⑧腰痛予防講座(初任者向け・中級者向け)	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑨	⑨介護支援専門員向け研修	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑩	⑩医療的ケア研修(たんの吸引、経管栄養)	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査
問23⑪	⑪メンタルヘルス研修	1. ある 2. ないが今後受講してみたい 3. ない、今後も予定はない	R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問24	あなたが現在の仕事を選んだ理由は何ですか。(複数回答)	1. 働きがいのある仕事だと思ったから 2. 今後もニーズが高まる仕事だから 3. 人や社会の役に立ちたいから 4. 生きがい・社会参加のため 5. お年寄りが好きだから 6. 身近な人の介護の経験から 7. 資格・技能が活かせるから 8. 介護の知識や技能が身につくから 9. 給与等の収入が多いから 10. 自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから 11. 他により仕事がないため 12. その他() 13. 特に理由はない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問25	いつ頃から介護の仕事に関心を持ち始めましたか。	1. 10代 2. 20代前半 3. 20代後半 4. 30代前半 5. 30代後半 6. 40代前半 7. 40代後半 8. 50代前半 9. 50代後半以降	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問26	あなたの今の仕事や職場には、次のようなことがあてはまりますか。(複数回答)	1. 専門性が発揮できる 2. 自分が成長している実感がある 3. キャリアアップの機会がある 4. 利用者の援助・支援や生活改善につながる 5. 仕事楽しい 6. 福祉に貢献できる 7. 生計を立てていく見込みがある 8. 法人(事業所)や上司から働きぶりが評価される 9. 業務改善の機会がある 10. 期待される役割が明確である 11. 目標にしたい先輩・同僚がいる 12. いずれもあてはまらない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27①	現在の仕事の満足度についてお伺いします。 ①仕事の内容・やりがい	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問27②	②キャリアアップの機会	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27③	③賃金	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27④	④労働時間・休日等の労働条件	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑤	⑤勤務体制	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑥	⑥人事評価・処遇のあり方	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑦	⑦職場の環境	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問27⑧	⑧職場の人間関係、コミュニケーション	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑨	⑨雇用の安定性	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑩	⑩福利厚生	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑪	⑪教育訓練・能力開発のあり方	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問27⑫	⑫職業生活全体	1. 不満足 2. やや不満足 3. 普通 4. やや満足 5. 満足	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問28	あなたの勤務先に関してどのような希望がありますか。	1. 今の勤務先で働き続けたい 2. 介護関係の別の勤務先で働きたい 3. 介護以外の福祉関係の別の勤務先で働きたい 4. 医療関係の別の勤務先で働きたい 5. 介護・医療・福祉関係以外の別の勤務先で働きたい 6. わからない 7. 働きたくない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問29	あなたの職場の特徴は次のどれにあてはまりますか。(複数回答)	1. 男女の区別なく昇進・昇格できる雰囲気がある 2. 仕事と育児・介護との両立を支援する制度を活用できる雰囲気がある 3. 従業員の個人的な生活時間の確保に配慮する雰囲気がある 4. 残業や休日出勤が少ない、5. 女性の先輩や管理職が多くいる 6. 仕事と子育てを両立しながら働き続ける女性が多い 7. いずれもあてはまらない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問30	あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。(複数回答)	1. 雇用が不安定である 2. 正規職員になれない 3. 人手が足りない 4. 仕事内容のわりに賃金が低い 5. 労働時間が不規則である 6. 労働時間が長い 7. 不払い残業がある・多い 8. 休憩が取りにくい 9. 有給休暇が取りにくい 10. 夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある 11. 職務として行う医的な行為に不安がある 12. 身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある) 13. 精神的にきつい 14. 健康面(感染症、怪我)の不安がある 15. 業務に対する社会的評価が低い 16. 福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある 17. 仕事の怪我などへの補償がない 18. その他() 19. 労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安、不満等を感じていない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問31	あなたが職場での人間関係等について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。(複数回答)	1. 経営層の介護の基本方針、理念が不明確である 2. 経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である 3. 上司や同僚との仕事上の意思疎通がうまくいかない 4. 上司や同僚の介護能力が低い 5. 自分と合わない上司や同僚がいる 6. 部下の指導が難しい 7. ケアの方法等について意見交換が不十分である 8. 悩みの相談相手がいない、相談窓口がない 9. その他() 10. 職場での人間関係について特に悩み、不安、不満等を感じていない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問32	あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。(複数回答)	1. 利用者に適切なケアができていないか不安がある 2. 利用者は何をやってももらっても当然と思っている 3. 利用者の行動が理解できずに対処方法がわからない 4. 利用者と家族の希望が一致しない 5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない 6. 禁じられている医行為を求められる 7. (医行為以外で)定められたサービス以外の仕事を要求される 8. 利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない 9. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない 10. 介護事故(転倒、誤嚥その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある 11. その他() 12. 利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等を感じていない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問33	あなたの職場では、次に掲げる取組が行われていますか。	1. 介護能力の向上に向けた研修 2. 介護に関する事例検討会の開催 3. 介護能力に見合った仕事への配慮 4. 介護能力を適切に評価する仕組み 5. 能力や資格取得に応じて賃金が上がる仕組み 6. キャリアアップの仕組みの整備 7. 働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定 8. 勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定 9. 実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定 10. 事業所の相談援助体制の設定 11. 採用時における賃金・勤務時間の説明 12. 定期的な健康診断の実施 13. 福祉機器やロボットの導入 14. 事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問34	次に掲げる取組は働く上での悩み、不安、不満等を解消する上で、あなたに役立っていますか。	1. 介護能力の向上に向けた研修 2. 介護に関する事例検討会の開催 3. 介護能力に見合った仕事への配慮 4. 介護能力を適切に評価する仕組み 5. 能力や資格取得に応じて賃金が上がる仕組み 6. キャリアアップの仕組みの整備 7. 働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定 8. 勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定 9. 実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定 10. 事業所の相談援助体制の設定 11. 採用時における賃金・勤務時間の説明 12. 定期的な健康診断の実施 13. 福祉機器やロボットの導入 14. 事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	R4実態調査
問35	あなたが今働いている事業所には、何か悩みがある場合、上司以外に相談できる担当者や「相談窓口」がありますか。	1. ある 2. ない 3. わからない	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問36	あなたが今働いている事業所には、「雇用管理責任者」がいますか。	1. いる 2. いない 3. わからない	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問37	あなたが働いている事業所には、介護の仕事をしている外国人労働者がいますか。	1. 一緒に働いている 2. (事業所にいるが)一緒に働いていない 3. いない 4. わからない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問38	外国人労働者と一緒に働くことをどう思いますか。 現在一緒に働いていない場合は、想像(イメージ)でご回答ください。(複数回答)	1. 業務の見直しができる 2. 職場に活気が出る(活気が出ると思う) 3. 利用者が喜んでいる(喜ぶと思う) 4. 業務が軽減される 5. 労働力の確保ができる 6. コミュニケーションが取りにくい 7. 利用者等との意思疎通において不安がる 8. できる仕事に限りがある(介護記録、電話等) 9. 事業所のルールが理解できていないか不安 10. 生活、習慣等の違いに戸惑いがある 11. その他 12. 特に気になることはない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問39	過去1年間にあなた自身が被った業務上の事故、怪我等はありますか。	1. あった 2. なかった	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問40	あなたは、過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験がありますか。	1. あった 2. なかった	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問41	あなたは、過去1年間に仕事中に利用者やその家族から以下のようなことを経験しましたか。(複数回答)	1. セクハラ(性的嫌がらせ) 2. 暴力 3. 暴言(直接的な言葉の暴力) 4. 介護保険以外のサービスを求められた 5. その他 6. いずれも経験したことはない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問42	あなたが働いている事業所の法人格(経営主体)はどれですか。	1. 民間企業(個人、株式会社等) 2. 社会福祉協議会 3. 上記2以外の社会福祉法人 4. 医療法人 5. NPO(特定非営利活動法人) 6. 社団法人・財団法人 7. 協同組合(農協、生協) 8. 地方自治体(市区町村、広域連合を含む) 9. その他() 10. わからない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問43	あなたが働いている事業所の従業員数は何人ですか。正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員(急な仕事のために臨時に雇用される人)は除きます。	1. 1人(あなたのみ) 2. 4人以下 3. 5人～9人未満 4. 10人～19人未満 5. 20人～49人未満 6. 50人～99人未満 7. 100人以上 8. わからない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問44	あなたが働いている法人全体の従業者数は何人ですか。	1. 事業所の従業員と同じ 2. 19人以下 3. 20人～49人 4. 50人～99人 5. 100人～299人 6. 300人～499人 7. 500人以上 8. わからない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問45	あなたが今働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。 (主な介護サービス1つを選択)	1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 訪問入浴介護 4. 訪問看護 5. 訪問リハビリテーション 6. 居宅療養管理指導 7. 通所介護 8. 通所リハビリテーション 9. 短期入所生活介護 10. 短期入所療養介護 11. 特定施設入居者生活介護 12. 福祉用具貸与・特定福祉用具販売 13. 地域密着型通所介護 14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 15. 夜間対応型訪問介護 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護 18. 看護小規模多機能型居宅介護 19. 認知症対応型共同生活介護 20. 地域密着型特定施設入居者生活介護 21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 22. 介護老人福祉施設 23. 介護老人保健施設 24. 介護医療院(介護療養型医療施設) 25. 介護保険以外のサービス 26. その他 27. わからない	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問46	現在の法人に就職した理由は次のどれですか。(複数回答)	1. やりたい職種・仕事内容だから 2. 働きがいのある仕事だと思ったから 3. 人や社会の役に立ちたいから 4. 資格・技能が活かせるから 5. 法人の方針や理念に共感したから 6. 経営が健全で将来的に安定しているから 7. 通勤が便利だから 8. 労働日、労働時間が希望とあっているから 9. 賃金等の水準が適当だから 10. 教育研修等が充実しているから 11. 福利厚生が充実しているから 12. 子育て支援が充実しているから 13. その他() 14. 理由は特にない	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問47	現在の法人に就職したきっかけは何ですか。	1. ハローワーク 2. 川崎市福祉人材バンク(web含む) 3. 学校・養成施設等での進路指導 4. 求人・就職情報誌、求人情報サイト 5. 折込チラシ、新聞・雑誌の広告 6. 法人又は施設・事業所のホームページ 7. 就職セミナー(就職説明会) 8. 友人・知人からの紹介 9. ボランティア、実習 10. ホームヘルパー等養成講座を通じて施設・事業所を知った、 11. 施設・事業所からの就職の働きかけ 12. 民間の職業紹介 13. 行政広報誌(市報、区報等) 14. その他()	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問48	学校卒業後、現在の仕事に就く前に、収入を伴う仕事をしたことがありますか。	1. 学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたことはない 2. 学校卒業後、現在の仕事に就く前に収入を伴う仕事をしたことがある	H25実態調査 H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問48-1	「2. 」に○をつけた方のみお答えください。 これまでの勤務先で経験した仕事内容はどれですか。(複数回答)	1. 介護関係の仕事 2. 介護以外の福祉関係の仕事 3. 医療関係の仕事 4. 介護・福祉・医療関係以外の仕事	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問48-2	その時の就業形態はどれですか。 複数ある方は、直近の仕事についてお答えください。	1. 正規職員 2. 非正規職員 3. その他	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問48-3	その事業所に何年勤めましたか。	1. 3～4か月以下 2. 半年程度 3. 1年程度 4. 2年程度 5. 3年程度 6. 4年程度 7. 5年以上	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問48-4	その仕事をやめた理由は何ですか。(複数回答)	1. 人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため 2. 他に良い仕事・職場があったため 3. 新しい資格を取ったから 4. 収入が少なかったため 5. 自分の将来の見込みが立たなかったため 6. 自分に向かない仕事だったため 7. 職場の人間関係に問題があったため 8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため 9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため 10. 定年・雇用契約の満了のため 11. 病気・高齢のため 12. 結婚・出産・妊娠・育児のため 13. 家族の介護・看護のため	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問49	市では、ロボットやセンサー、ICT(情報通信技術)の導入による介護現場における業務効率化のための検討を進めています。このような、①介護ロボット、②センサー(見守り用など)、③ICT(介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど)について、あなたが働いている事業所では導入していますか。	1. 導入している 2. 導入していない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
問50	①介護ロボット、②センサー、③ICTについて、仕事の業務効率化に有効と思いますか。	1. とても有効だと思う 2. 有効だと思う 3. どちらともいえない 4. 有効だと思わない 5. 全く有効だと思わない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
問51	①介護ロボット、②センサー、③ICTについて、介護の質の向上に役立つと思いますか。	1. とても役立つと思う 2. 役立つと思う 3. どちらともいえない 4. 役立つと思わない 5. 全く役立つと思わない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
問52	あなたの性別をお答えください。	1. 男性 2. 女性	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問53	あなたの令和4年10月1日現在の年齢をお答えください。	()歳 (令和4年10月1日現在)	H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

質問文		選択肢	備考
問54	あなたの専修・専門学校を除く最終学歴を教えてください。	1. 中学校 2. 高等学校(介護福祉関係の学科) 3. 高等学校(上記以外) 4. 高専、短大(介護福祉関係の学科) 5. 高専、短大(上記以外) 6. 大学・大学院(介護福祉関係の学科) 7. 大学・大学院(上記以外)	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問55	あなたは介護福祉関係の専修・専門学校を卒業しましたか。	1. はい 2. いいえ	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問56	あなたの配偶関係を教えてください。	1. 既婚 2. 未婚 3. 離死別	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問57	あなたの家庭での主たる生計の維持者(世帯で最も生活費を負担している方)は誰ですか。	1. 自分(本人) 2. 自分(本人)以外 3. 生活費は折半等	H28実態調査 H30全国調査 R1実態調査 R4実態調査
問58	あなたは現在、あなたと配偶者の両親や、配偶者の介護をしていますか。	1. 現在、介護している 2. ここ数年のうちに、可能性がある 3. 当面ない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
問59	将来、介護に直面した場合、仕事を続けることができますか。(現在介護をしている方は、今後も両立できると思いますか)	1. 続けることができると思う 2. 続けられないと思う 3. わからない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
問60	あなたの勤務先について、次のことがあてはまりますか。(複数回答)	1. 勤務先に介護休業制度がある 2. 勤務先の介護休暇制度がある 3. 突然の残業がほとんどない 4. 日頃から有休が取りやすい 5. 休んだ時に自分の仕事を代わりに担当できる人がいる 6. いずれもあてはまらない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査

○介護労働者調査

	質問文	選択肢	備考
問61	市では介護人材の確保・定着に取り組んでいます。行政が行う福祉・介護の人材確保に向けた施策について、どのような支援が必要だと思いますか。(3つまで)	1. 介護職のイメージアップ 2. 小・中・高校や、生徒の保護者に向けた福祉・介護職の普及啓発 3. 一般の大学(福祉系ではない)に向けた福祉・介護職の普及啓発 4. 中高年齢層を対象とした就職支援 5. 福祉・介護職の職場の紹介 6. 無料職業紹介、就職相談会等による就職支援 7. 資格取得研修等の開催 8. 外国人介護職の就職支援 9. 資格はあるけれども働いていない方(潜在的有資格者)の掘り起こし 10. 職場環境の改善 11. 職員のメンタルヘルスケア 12. その他() 13. 特にない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
○	介護人材の確保・定着にあたり、川崎市へのご意見(アイディア)、ご要望がございましたら、自由にご記入ください		R1実態調査 R4実態調査